


## ハンズオン支援のスケジュール・応募・選定方法などについて

スケジュール <small>※募集期間中には、セミナー・ワークショップも開催しますので是非ご参加ください。</small>	応募受付期間	2019年7月17日(水)～ 2019年9月13日(金) 17:00まで
	選定期間	2019年9月17日(火)～ 2019年9月30日(月)まで
	ハンズオン支援	2019年10月～2020年3月31日(火)まで
応募資格	新たな領域への参入や新価値創出に挑む中小企業(※)で、府内に事業所を置く者 <small>※中小企業等経営強化法(平成11年3月31日法律第18号)第2条に基づく中小企業者</small>	
応募方法	<p>①応募には、応募書類となる所定のエントリーシートを作成していただく必要があります。 まずは以下のQRコードから必要事項を入力して下さい。</p> <p><a href="#">エントリー登録フォーム</a> </p> <p>②入力いただいたメールアドレス宛に、事務局からエントリーシートを送付させていただきます。</p> <p>③エントリーシートに貴社の情報およびビジネスプランをご記入いただき、メールアドレス&lt;ocbp@lab-kadokawa.com&gt;へ、<b>9月13日(金)17:00まで</b>に送付して下さい。</p> <p>④送付いただいたエントリーシートを厳正に審査し、メールにて審査結果をお伝えします。</p>	
選定方法	ご提出いただいたエントリーシートを元に、事業アイデア等のインパクト・新規性・事業創出に対する熱意などを基準として、総合的に審査・選定を実施します。	
採択・支援企業数	支援企業数 <b>3社程度</b>	

※提出書類の返却はいたしません。  
 ※書類審査の内容は公表しませんので審査結果についてのお問い合わせはご遠慮ください。  
 ※応募にあたっての個人情報は、「大阪共創ビジネスプログラム」のみで利用させていただき、その他の目的には一切使用しません。  
 ※メール送信後、2営業日以内にはエントリーシートを送付しますので2営業日を経過してもエントリーシートが送付されない場合はお手数ですが下記事務局までお電話でお問い合わせください。  
 ※スケジュール・内容は都合により変更となる場合がございます。予めご了承ください。

中小企業の強みを活かした新規事業の創出を  
**“共創型”で徹底サポート!**

大阪  
**共創**  
 ビジネス  
 プログラム  
 2019

新規事業をお考えの  
 経営者・担当者の方向け

**参加企業  
 募集中!**

O SAKA

C O-CREATION

B BUSINESS

P ROGRAM



# 中小企業も“共創型”で 新たな価値を見出す。

## 発想の転換が必要な時代へ。

全てのモノやサービスがインターネットでつながる社会が身近になり、企業の事業活動を取り巻く環境は大きく変化しています。今後、産業や業界の垣根がなくなり、企業間の競争がさらに激しくなる中、企業が継続的に成長するためには、既存事業にこだわることなく、新たな領域へ踏み出すことが不可欠です。



一方で2025年には「大阪・関西万博」が開催されます。大阪の魅力を世界に発信する絶好の機会。企業がこれをグローバルに成長する好機と捉え、従来にとられない発想で、新規事業に取り組むことが非常に重要です。

## 共創によって新たな領域へ。

しかしながら、企業が単独で新しい領域に挑むことは困難です。自社に不足する要素を求め、外部資源を有効に活用する“共創”で新たな価値を創出することが今まさに求められています。

## 中小企業事業者における新規事業の悩みや課題



外部資源を活用するチャンスがここに!

より付加価値の高い新規事業創出を  
支援するイノベーションプログラム  
それが、**大阪共創ビジネスプログラム(OCBP)**

**大阪共創ビジネスプログラム(OCBP)とは?**  
“共創”を促すことで、中小企業の新規事業を支援するプログラム。  
セミナー・ワークショップ、個別企業のハンズオン支援により、グローバルに通じる競争力の高い事業の創出をめざします。

## プログラムの流れ 参加無料

ハンズオン支援の募集期間中にセミナー・ワークショップを開催。  
審査・選定を経て、10月よりハンズオン支援を実施します。

※スケジュール・内容は都合により変更となる場合がございます。予めご了承ください。  
※セミナー・ワークショップは1日からでも参加可能。ハンズオン支援はセミナー・ワークショップへの参加の有無に関わらず、自由にご応募いただけます。

## 7月～8月 ▶▶▶ セミナー・ワークショップ

AIやIoTをツールとして創出した新規事業の最新事例の紹介や、事業創造に必要なマインドセット、また事業アイデアの発想や具現化ノウハウ等を学ぶ、幅広い内容のセミナーやワークショップを開催。

### キックオフセミナー

AI・IoTの最新トレンドや事例の紹介等を通じて、新規事業を考える!

### セミナー

デザイン経営の観点から新規事業に必要な要素を抽出し、事業創造の要点を整理する!

### ワークショップ

事業構想メソッド! アイデアの発想や具現化法を指南し、革新的な新規事業創出を促進する!

## 10月～3月 ▶▶▶ 新規事業計画ハンズオン支援

事業創造のノウハウを有する経験豊富なメンターが、支援企業に対し個別に伴走支援を実施。事業のコンセプト設計や方向性の明確化、自社に足りない経営資源を持つ外部機関とのマッチングサポート、顧客視点の取り込み支援など、自社単独では困難な新規事業創出を強力にサポートします。

顧客や市場の共感を得る事業設計支援

参入分野や外部企業とのマッチングをサポート

生活者と対話する場を提供 (リビングラボ\*)

伴走支援から自走の新規ビジネスへ!

### ★リビングラボとは? Living Lab

ユーザーの潜在的なニーズを掘り起こす手法の一つ。サービスに関するアイデアの提案や企画に参加する役割、開発者がユーザーの新たな気づきを得るためのモニタリング的な役割も担うことも。年代や職業を超えたエンドユーザーと共創することで事業を成功へと導きます。

## 共創型の事業創造に実績を有する、経験豊富なメンターが新規事業の創出を強力にサポート!

Kunihiko Tsuji Design 代表  
辻 邦浩 氏

サービスデザインをベースに新規事業に対して共創型イノベーションを促進しブランディング、プロダクトデザイン、情報デザイン、IoTなどを統合したビジネスデザインプロデュースを行う。同時に市民対話型の共創型コミュニケーションプラットフォーム(リビングラボ)を研究・実践し未来型のデザインプラットフォームを推進している。経済産業省次世代ロボット技術環境構造化調査研究専門委員会委員、東京大学人工物工学研究センター研究員などを歴任。現在は国立民族学博物館 特別客員教授、東京大学 空間情報科学研究センター研究員未来社会をデザインする会(2025年万国博を考える会)代表を務めている。

一財)ニューメディア開発協会  
新情報技術企画グループ グループ長  
林 充宏 氏

NEC、NECAM(米国現地法人)にてPC/携帯端末/クラウドサービス事業のマーケティング/事業/事業アライアンスに従事。2014年から現組織に転出、地方創生の一環としてIoT分野他の中小企業の事業立ち上げを国内外企業とのビジネスマッチング(販路拡大、事業パートナー発掘、年間60件)を通じ実施。マッチング成立後の事業立ち上げ支援も継続的に実施。それぞれの企業の視点でのマッチングを心がけている。

複業家・ポートフォリオワーカー  
中村 龍太 氏

大学卒業後、日本電気株式会社に入社。10年間務めた後、現・日本マイクロソフト株式会社に転職。2009年よりクラウドサービスOffice365の事業立ち上げに従事。2013年、サイボウズ株式会社と中小IT企業に同時転職。さらに2015年NKアグリ株式会社の社員として契約。NKアグリでリコピン人参の試験圃場長とコラボワークス代表としてパエリア用の米を生産している。未来の働き方「複業」のエバンジェリストとしても活躍中。他、要望や事業内容に応じて適切なメンター陣をサポートします。

## 新規事業領域へと踏み出した事例公開中!

OCBP2018 イベントレポート  
「これからは“共に創る”時代だ。  
～新たな新規事業立ち上げのメソッド～」

2018年度の事例

府内中小企業×大学=「食を通じた健康事業」

2017年度の事例

府内中小企業×スタートアップ=「スマート歯ブラシの開発」

